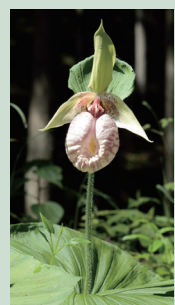


今月の表紙



ラン科アツモリソウ属の植物。環境省により、レッドリストの絶滅危惧II類(VU)に指定され、宮崎県の絶滅危惧1B類にも指定されている植物。

花言葉は「みかけだおし」、「気まぐれな美人」、「闘志」。

町の人口

令和6年5月1日現在

※カッコ内は先月との比較

世帯	4,854戸	(50)
人口	10,914人	(24)
男	5,300人	(8)
女	5,614人	(16)

令和6年4月中の

転入	118人	転出	79人
出生	5人	死亡	20人

事件・事故

令和6年4月中の	※暫定値
事件(刑法犯)	件数 2件
交通事故	
人身事故	件数 1件
死者	人数 0人
負傷者	人数 1人
物損事故	件数 25件

ふるさと納税

令和6年4月中の寄付金	
件数	164件
金額	347万6000円
令和6年度合計	
件数	164件
金額	347万6000円

町税などの納期限

5月の納期限

町県民

固定資産

軽自動車

国保

介護

後期高齢者

上(下)水道

簡易水道

下水道受益者負担金

福祉ほしやどろ会

一般寄付

高千穂町社会福祉協議会



祝！ご誕生
掲載を希望された方のみご紹介しています。

安在 柚来 ちゃん(二女・上押方)
太一さん 美礼さん
富高 巡くん(二男・町区)
雄次さん ひかるさん
佐藤 風くん(長男・神殿)
大喜さん 琉風さん



香典返し

高千穂町社会福祉協議会(敬称略)

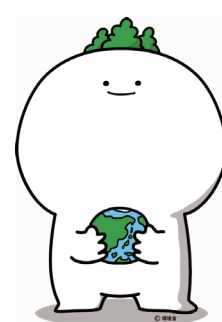
遺族名	(住所)	続柄	物故者
吉村ミツエ	浅ヶ部	夫	忠
佐藤ミヨ子	立宿	夫	生三
後藤 範康	下田原	父	直喜
後藤 範康	下田原	兄	修一
田邊ミナト	上野	夫	清緑
飯干ユキコ	水ヶ崎	夫	清彦
興相サガミ	浅ヶ部	子	ナミ子
飯干 政治	下組	母	ナミ子
甲斐 政義	上田原	母	ムツ子
田邊 寅弘	上野	兄	富幸
甲斐富士生	馬場	母	一子



お詫びと訂正

4月号に誤りがありました。次のとおり訂正しお詫びいたします。

■10ページ	今月の俳句
■誤	掘紗榎(ほりすずか)さん
■正	掘紗榎(ほりすずか)さん
■13ページ	保健だより(中央右枠)
■誤	在宅医療介護連携推進
■正	生活支援体制整備
■15ページ	祝ご誕生
■誤	那須文音くん(二男・三田井北)
■正	那須文音くん(二男・上永の内)
■ママ	絵理花さん
■ママ	絵理花さん



「ネイチャーポジティブ」イメージキャラクター
だいだらポジー
DAIDARAPOSIE

編集後記

▼今年に入り、1月1日に発生した「能登半島地震」に始まり、本県でも4月17日の夜中に発生した「豊後水道」において震度4を観測するなど、各地で地震が多く発生しています。気象庁の調べによると、4月中旬の1週間に観測された地震活動は600回以上。そのうち豊後水道だけで200回以上にのぼり、その大部分は、人間が感じることでない小さな揺れ(震度1程度)が占めているようです。

ところで、4月3日に起きた台湾の東部沖を震源とする地震で、本町との姉妹都市である花蓮市において甚大な被害がでました。本町では、この災害で被災された花蓮市の方々を支援するために、義援金を受け付けたいところ、多くの方からご支援いただきました。改めて感謝申し上げます。(三)

第66回 水道週間

蛇口をひねるとすぐに出る水、安全で安心して飲める水。水は限りある資源です。

この機会に、水道の仕組みや水の大切さについて家族で話し合ってみてください。

期間 6月1日(土)～6月7日(金)

スローガン「たいせつに みずはみんなの たからもの」

問 上下水道課 ☎ 73-1209



全国一斉「人権擁護委員の日」について

全国人権擁護委員会連合会では、6月1日を「人権擁護委員の日」と定め、人権擁護委員制度の周知を図るため、全国一斉の特設人権相談所を開設します。

日時 6月3日(月) 10時～15時
場所 役場町民相談室

このほかにも、法務局における常設人権相談所や町の特設人権相談所においても相談をお受けしております。

秘密は守られますので、お気軽にご相談ください。

問 総務課

☎ 73-1200

放送大学体験入学募集のお知らせ

放送大学宮崎センター(日向市)では、10月から半年間学べる体験入学を募集しています。

通常は、入学料7,000円、授業料1科目12,000円かかりますが、体験入学の場合、入学料が3,500円、授業料1科目分が無料になります。

対象者 西臼杵郡・東臼杵郡・日向市・延岡市のいずれかの地域にお住まいの方で、満15歳以上の方。ただし、過去に放送大学に入学したことのない方で、入学手続きに放送大学宮崎学習センターに在所できる方。

募集期間 6月11日(火)～7月12日(金)

定員 20名程度

問 放送大学宮崎学習センター

☎ 0982-53-1893

<https://www.sc.ouj.ac.jp/center/miyazaki/>

裁判員制度が始まり15周年を迎えます

平成21年5月21日にスタートした裁判員制度は、国民のみなさまのご参加、ご協力に支えられ、本年度で15周年を迎えます。

この制度は、国民の中から選ばれる裁判員が刑事裁判に参加する制度です。裁判員は、法廷で行われる審理に立ち会い、裁判官とともに被告人が有罪か無罪か、有罪の場合にはどのような刑にするのかを判断します。

国民の視点、感覚を裁判に反映させるため、制度へのご理解とご協力をお願いいたします。

<https://www.saibanin.courts.go.jp/>

裁判員制度 検索



裁判員制度

令和6年度山地災害防止キャンペーン

梅雨前線や台風に伴う集中豪雨による山くずれ、土石流、地すべりなどの山地災害が起こりやすく、毎年、尊い人命や財産が失われています。

このため林野庁では、都道府県及び市町村と一体となって、地域のみなさまの防災意識の高揚に資するための「山地災害防止キャンペーン」を展開しています。

山地災害防止標語 「木の根っこ 山を崩さぬ 大きな手」

期間 5月20日(月)～6月30日(日)

問 農林振興課

☎ 73-1208

毎年6月は土砂災害防止月間です

国土交通省では、6月を「土砂災害防止月間」と定めています。

土砂災害が起きると、一瞬にして尊い生命や家屋などの貴重な財産を奪うなど、甚大な被害をもたらします。

このような中、土砂災害の防止や被害軽減の重要性を国民に認識してもらうための行事や活動が全国で実施されます。

※「高千穂町防災マップ(Web版)」は、土砂災害警戒区域や避難所等が地図で表示されます。

問 建設課 ☎ 73-1210

問 総務課 ☎ 73-1200

